

令和7年8月18日

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

四万十町長 中尾 博憲

市町村名 (市町村コード)	四万十町 (39412)
地域名 (地域内農業集落名)	窪川 地区 (神ノ西、西原、若井、高野、若井川、峰ノ上、金上野、見付、東大奈路、根元原、根々崎、東川角、西川角、小久保川、宮内1、宮内2、弘川、仕出原、大井野、口神ノ川、中神ノ川、奥神ノ川、大向)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和7年8月18日 (第2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

窪川地区は高齢化や人口減少が進んでおり、担い手や後継者が不足している。また、基盤整備を行ってから時間もたっており、水路や堰などが老朽化している。今後も継続的に耕作を行っていくためには担い手の確保や老朽化した個所の改修が必要となってきた。

○各集落の現状・課題

【神ノ西】圃場整備済だが道は水が無いため畑作のみとなる。11戸農家があるが後継者づくりが必要。

【西原】集落内の後継者が少ない。また、一部水路の水漏れによる土羽の崩壊箇所があり改修が必要。

【若井】概ね5年以内は問題ないが、集落内の若手は一人となっている。用排水路から漏水している。

【高野】全体的に圃場の水はけが悪く、水稻以外の作物が作りにくい状況であるため、担い手の確保・育成には厳しい環境である。

【若井川】集落営農組織の構成員数が少なく、高齢化が進んでいるため、構成員の若返り・増員が課題となっている。また、湿田や中畦で仕切られた区画が多く、効率よい圃場づくりが必要である。

【峰ノ上】集落の農家は7戸。若い人はいるが、農業後継者がいない。集落営農組織は10年後には面積を減らさないと今の人数では営農できないため後継者の確保が必要。

【金上野】取水堰が老朽化しており、改修が必要。また、上集落においては、作業効率の良い圃場づくり、集落営農の体制づくりが課題である。下集落は基盤整備未了地区があり、一筆の面積が狭く、道がなくて人の土地を通らないと入れない田もある。

【見付】集落営農組織は、平成12年に設立されて以来、現在も25戸で機械の共同利用や作業の助け合いなどを続けてきているが、組織の後継者に不安がある。世話役の高齢化が進んでいる。

【東大奈路】基盤整備未実施圃場は担い手に耕作を依頼できる状況でない。また、大水で浸水する圃場がある。

【根元原】圃場整備が実施されていない為、区画不成形や、農道の幅員不足などで作業効率が悪い。また一部に鳥獣防止柵が設置されておらず、獣害も発生している。大雨の際に農地が一部浸かる。

【根々崎】鳥獣被害防止策が未設置の場所がある。また、ポンプで水を上げているが、電気代、維持費がかかる。

【東川角】農地が平地であるため、中山間直払交付金がなく地域を守るための資金が不足している。このため水路改修も思うように進まない。

【西川角】一部水路が溢れるところがある。鳥獣被害防止柵の整備が必要である。

【小久保川】担い手が不足しており、圃場整備されていない農地のため、手間がかかる。また、鳥獣被害がある。

【宮内1】現在のところ特に大きい課題はないが、引き続き農道舗装や水路改修が必要である。

【宮内2】主要な農道の幅員が狭く、利便性が悪い。一部水はけの悪い農地があり、排水経路の改修が必要。また、水源となる河川の水量が少なく、堰の改修も必要。

【弘川】担い手が高齢化している。集落内の若手の農業者が少ない。

【仕出原】全体的に圃場の水はけが悪く水稻以外の作物が作りにくい状況であるため、担い手の確保・育成には厳しい環境である。取水口周りの土砂流入の根本的な解決策と、排水路のコンクリ化、草刈りの軽減のための解決策が必要。

【大井野】猪・鹿による被害が少しあり、水路の田役が不足、面積が広いため多少の水不足がある。入作農家は多いが、集落内の後継者が少ない。土水路の箇所がありベンチフリュームへの更新が必要。

【口神ノ川】鳥獣被害防止柵の修繕が必要。水路が手掘りで漏れている。若手農業者の育成が必要。

【中神ノ川・奥神ノ川】有害鳥獣対策が必要。鹿用の2mの金網、トタンが必要。狩猟後の処分方法について仕組みづくりが必要。川底、用水路に土砂がたまる。農道が狭い。橋の幅が2mしかなく農機が通れない箇所がある。

【奥神ノ川】現在耕作中の農地は問題ないが、集落内に今後の引き受け手がない。

【大向】集落内の主要な農家が3戸であり、後継者が不足している。水源が神ノ川から1本で賄っており、途中で水漏れしている部分があり、水が不足することがある。

(2) 地域における農業の将来の在り方

当地区の基幹品目として水稻を生産している、また、その他にニラや生姜などの高収益作物の生産を継続して行っていく。

○各集落の農業の将来の在り方

【神ノ西】水稻を中心にニラ、ピーマン、生姜などの高収益作物を生産している。

【西原】水稻を中心に生姜、ピーマンを栽培している。

【若井】水稻を中心にニラやピーマン、大豆を生産している。

【高野】水稻を主要作物としつつ、柚子や生姜などの高収益作物の生産を行っている。

【若井川】水稻を主要品目としつつ、生姜やニラ、サトイモなどの高収益作物の生産を行っていく。

【峰ノ上】水稻を主要作物としつつ、生姜とニラなどの高収益作物を生産していく。

【金上野】水稻を中心に生姜やピーマン、里芋などの高収益作物を生産している。

【見付】水稻を中心に生産しており、生姜やニラ、大豆などの作物の生産も行っている。

【東大奈路】水稻が主要作物、その他に生姜や大豆、WCS、ニラなどの作物を生産している。

【根元原】水稻が主、その他にニラ、露地野菜、梨を作付けしている。

【根々崎】水稻を主要作物としつつ、生姜、ニラなどの高収益作物を生産している。

【東川角】水稻が主要品目であり、ニラや生姜、イチゴ、アスパラなどの高収益作物と果樹(梨・柚子)と大豆を生産していく。

【西川角】水稻が主要品目であり、その他にニラや生姜など高収益作物を栽培している。

【小久保川】水稻が主要品目、その他に生姜の作付けをしている。

【宮内1】水稻が主要な品目であり、生姜やニラ、ピーマン、ナバナなどの高収益作物を生産していく。

【宮内2】水稻が主要品目であり、その他に生姜や里芋、枝豆、ユリなどの高収益作物を生産していく。

【払川】水稻が主要品目であり、その他にピーマンや里芋などの高収益作物を生産していく。

【仕出原】水稻が主要作物で生姜や里芋などの高収益作物を生産している。

【大井野】水稻が主要品目であり、その他にニラやピーマン、セリ、生姜などの高収益作物を生産していく。

【口神ノ川】水稻が主要な品目であり、その他にニラや生姜、里芋、ピーマンなどの高収益作物を生産していく。

【中神ノ川・奥神ノ川】水稻が主要品目としつつ、生姜、里芋、ニラ、ピーマンなどの高収益作物を生産していく。

【大向】水稻が主要品目であり、その他にニラやピーマン、生姜や白ネギなどを生産していく。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	709 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	541 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	95 ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農業振興地域内であつとおおむね10年後に耕作が見込まれる農地を農業上の利用が行われる区域とし、現在、耕作が行われておらず、今後とも農地への復旧が難しい農地を保全等を進める区域とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積・集約化の方針

当地区として、各集落の担い手や営農組合を中心に集積・集約化を図っていく。

○各集落の方針

【神ノ西】地域内に後継者がいないため、地域外の担い手に呼び掛けし、集積・集約化を図っていく。

【西原】地域内の中心経営体を中心に集積・集約化を図っていく。

【若井】集落の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。また、兼業農家が多く、今後とも話し合いを行う必要がある。

【高野】後継者不足であるため、入り作農家に呼び掛けて農地の耕作をお願いしていく。

【若井川】営農組合や地域の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

【峰ノ上】峰ノ上営農組合を中心にして集積・集約化を図っていく。

【金上野】集落の担い手を中心に集積・集約化を図るが、基盤整備未実施の農地に関しては借受はきびしい。

【見付】集落の担い手などを中心に集積・集約化を図っていく。

【東大奈路】営農支援センター四万十(株)などの法人を中心に集積・集約化をしていく。

【根元原】集落内の担い手を中心に集積・集約化を図る。

【根々崎】地域内の地権者の農地は地域の担い手に集積し、地域外の地権者の農地については営農支援センター四万十(株)へ集積していく。

【東川角】集落営農組織や集落の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

【西川角】集落の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

【小久保川】集落の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

【宮内1】集落の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

【宮内2】集落の担い手や後継者を中心に集積・集約化を図っていく。

【払川】集落内の後継者や担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

【仕出原】地域内の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

【大井野】集落の担い手や後継者を中心に集積・集約化を図っていく。

【口神ノ川】集落の担い手などを中心に集積・集約化を図っていく。

【中神ノ川・奥神ノ川】地域内の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

【大向】集落の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

(2) 農地中間管理機構の活用方針

当地区として、農地の集積・集約化を図っていく際や事業を活用する際に機構の活用を検討していく。

○各集落の方針

【神ノ西】現状、活用がないが、今後集積を図った行く際には活用を検討していく。

【西原】現状、活用はないが、事業の活用とともに機構の活用も検討する。

【若井】活用はしているが伸びていない、今後、事業を活用する場合度に検討していく。

【高野】集積・集約化を図っていく上で、農地中間管理機構の活用を関係機関と連携し検討していく。

【若井川】現状は活用していないが、集積・集約化を図っていくうえで活用を検討する。

【峰ノ上】集積・集約化を図っていく上で、農地中間管理機構の活用を関係機関と連携し検討していく。

【金上野】現状の活用はないが、今後事業を活用していくうえで、機構の活用も検討していく。

【見付】必要があれば活用を検討していく。

【東大奈路】集落の一部で活用している。また、今後も貸借をしていくうえで必要に応じて活用していく。

【根元原】集落の一部で活用している。今後事業を活用していく際に検討する。

【根々崎】現状の活用はないが、集積・集約化を図っていく際には活用を検討する。

【東川角】集落の一部にて活用している。今後も必要に応じて活用を検討していく。

【西川角】現状活用はしておらず今後とも活用の計画はないが、集積・集約化を図っていく上で活用を検討していく。

【小久保川】現状活用はない。今後、集積・集約化を図っていく際には活用を検討していく。

【宮内1】集落の一部で活用しており、今後も担い手へ集積・集約化を図っていく上で活用していく。

【宮内2】集落の一部で活用している。今後も必要に応じて活用を検討する。

【払川】現状、活用の実績はないが、今後は必要に応じて活用を検討していく。

【仕出原】現状の活用がないが、今後、集積・集約化を図っていく上で活用を検討していく。

【大井野】集落の一部にて活用している。今後も集積・集約化を図っていくうえで活用していく。

【口神ノ川】現状、活用はないが、今後、集積・集約化を図っていく上で活用を検討していく。

【中神ノ川・奥神ノ川】地域内の一部で活用している。今後、集積・集約化を図っていくうえで活用を検討していく。

【大向】集落の一部にて活用している。今後も集積・集約化を図っていくうえで活用していく。

(3) 基盤整備事業への取組方針

当地区として、水路や堰などの老朽化している箇所については農地耕作条件改善事業など、基盤整備事業の活用を検討していく。

○各集落の方針

【神ノ西】水路が老朽化しており、修繕が必要。農地耕作条件改善事業の活用を検討する。

【西原】今後水路等の改修が必要な場合には基盤整備事業(農地耕作条件改善事業等)の活用を検討する。

【若井】負担金のない事業を検討したいが要件が難しい。話し合いを続け、基盤整備事業(農地耕作条件改善事業等)の活用を検討する。

【高野】基盤整備事業の活用の予定はない。

【若井川】水路の改修が必要であり、農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業の活用を検討していく。

【峰ノ上】大型の機械が入っていない農地や水路の老朽化が進んでいるため、基盤整備事業の活用を検討する。

【金上野】R7年度より機構関連農地整備事業を活用し基盤整備を行う。

【見付】改修の必要があれば農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業の活用を検討していく。

【東大奈路】基盤整備未実施の農地や水路などについて、耕作者と話し合いながら基盤整備事業の活用を検討する。

【根元原】来年度か再来年度に水門の改修を農地耕作条件改善事業にて検討している。その他、改修の必要があれば農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業を検討していく。

【根々崎】川沿いの農地が増水時につかるため、嵩上げ等を検討する。

【東川角】現在水路の改修を農地耕作条件改善事業にて行っており、継続して事業の活用を行っていく。また、農地の利便性が低くなっているため基盤整備事業を活用していく。

【西川角】水路の改修や堰の浚渫が必要であり、農地耕作条件改善事業など基盤整備事業の活用を検討していく。

【小久保川】現状、改修の必要はない。改修の必要があれば農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業の活用を検討していく。

【宮内1】水路の改修が必要であり、農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業の活用を検討していく。

【宮内2】水路や堰の改修が必要なので、農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業の活用を検討していく。

【払川】堰の浚渫など改修が必要な箇所については農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業を検討していく。

【仕出原】素掘りの用水路の改修や水路の老朽化部分の修繕が必要であり、資金面など課題があるが基盤整備事業の活用を検討していく。

【大井野】水路の改修が必要であり、農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業の活用を検討していく。

【口神ノ川】水路の改修が必要であり、農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業の活用を検討していく。

【中神ノ川・奥神ノ川】用水路が老朽化しており、修繕が必要。農地耕作条件改善事業の活用を検討していく。

【大向】水路の改修とポンプの修繕が必要であり、農地耕作条件改善事業などの基盤整備事業の活用を検討していく。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針

各集落で方針を定め、関係機関と連携し、担い手や後継者の確保・育成を行っていく。

○各集落の方針

【神ノ西】集落外からも経営体を募っていく。後継者の育成・確保についても検討する。

【西原】集落内の後継者へ農業機械の使い方などを教え、オペレーターの育成を図っていく。

【若井】集落内外へ声掛けを行い、多様な経営体の確保に努める。

【高野】集落内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成するため、関係機関と連携して確保・育成に努める。

【若井川】集落内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成するため、関係機関と連携して確保・育成に努める。

【峰ノ上】集落内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成するため、関係機関と連携して確保・育成に努める。

【金上野】集落に担い手がおり、現状、集落での動きはない。

【見付】集落内外から経営体を募るのは大丈夫だが、営農支援センター四万十(株)にお願いしていくことになると思う。

【東大奈路】集落内の後継者へ農業機械の使い方などを教え、オペレーターの育成を図っている。

【根元原】田役の問題がある。基本的には集落内の農家で耕作を続けていきたいので、集落内の後継者へ機械の使い方などを教えていくなどオペレーターの育成を図る。

【根々崎】営農支援センター四万十(株)に依頼し、地域外の所有者の農地を耕作してもらいたい。

【東川角】集落内に担い手がいるが施設園芸が中心なため、規模拡大が難しい。集落営農組織を法人化するなど関係機関と検討していく。

【西川角】集落内外に担い手がいる状況であるが、必要に応じて関係機関と連携し後継者等の確保・育成に努める。

【小久保川】特に方針は定まっていないが、必要に応じて関係機関と連携し後継者等の確保・育成に努める。

【宮内1】関係機関と連携して担い手や後継者の確保・育成に努めていく。

【宮内2】入り作農家や集落の後継者の育成を関係機関と連携して図っていく。

【弘川】方針等はないが、集落内外の経営体を関係機関と連携して、確保・育成に努める。

【仕出原】集落内で後継者の確保ができており、経営体の確保は急務ではないが継続的な営農を続けていくにあたり、集落内外からの経営体の確保・育成を図っていく。

【大井野】集落内の担い手の育成について、関係機関と連携して確保育成に努めていく。

【口神ノ川】新規就農者の確保など、関係機関と連携して確保育成に努めていく。

【中神ノ川・奥神ノ川】集落内に後継者がおり、確保の面は急務ではない。育成の面に力を入れていく。

【大向】集落内の担い手の育成について、関係機関と連携して確保育成に努めていく。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

各集落の方針に基づいて、継続的に耕作を行っていただけるよう農作業委託を行っていく。

○各集落の方針

【神ノ西】営農支援センター四万十(株)へ大豆の作業委託とヘリ防除を委託している。

【西原】営農支援センター四万十(株)へ水稻の共同防除を委託している。また、集落営農組織が機械の共同利用を行っている。

【若井】集落の一部で営農支援センター四万十(株)に水稻の共同防除を委託している。また、同社へ大豆の特定作業委託している。

【高野】営農組合で水稻防除を委託している。

【若井川】集落営農組織へ農作業委託を行っている。

【峰ノ上】峰ノ上営農組合が機械の共同利用を行っており、サカタが生姜の農作業受託を行っている。

【金上野】営農組織で機械の共同利用を行っている。

【見付】営農支援センター四万十(株)にWCSの狩り取り、大豆の特定作業委託を行っている。また、集落営農組織にて機械の共同利用を行っている。

【東大奈路】営農支援センター四万十(株)へ大豆やWCSの作業委託、また、水稻の共同防除を委託している。

【根元原】個人へ畔塗りを委託。営農支援センター(株)へ農地の草刈りを委託。

【根々崎】営農支援センター四万十(株)へ水稻の共同防除を委託している。

【東川角】畔塗りや田植えを集落内のオペレーターが受託している。

【西川角】集落内で防除用ドローンを導入している農家があり、防除の委託をしている。

【小久保川】特になし。

【宮内1】営農支援センター四万十(株)に水稻の共同防除を委託している。

【宮内2】営農支援センター四万十(株)に水稻の共同防除を委託している。

【弘川】特になし。

【仕出原】営農支援センター四万十(株)水稻の共同防除を委託している。

【大井野】営農支援センター四万十(株)に水稻の共同防除を委託している。

【口神ノ川】営農支援センター四万十(株)に水稻の共同防除を委託している。農業用機械の共同利用を行っている。

【中神ノ川・奥神ノ川】委託はない。耕作ができなくなったら集落の方に作ってもらっている。実質個人的に作業を担っている状態がある。

【大向】営農組織で機械の共同利用を行っている。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

【神ノ西】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。また、老朽化しているため更新が必要。

【西原】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。また、老朽化しているため更新が必要。

【若井】

①10年前に集落内の農地へ金網柵を設置している。狩猟者も一人おり、獣害も少ない。

②集落内の一部で自然農法と有機栽培を行っている。

【高野】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。また、老朽化しているため更新が必要。

②たい肥の施用を行っており、化学肥料の低減を図っている。

【若井川】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。また、老朽化しているため更新が必要。

②たい肥の施用を行っている。

【峰ノ上】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。

②たい肥の施用を行っている。

【金上野】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。

②有機農業を集落の一部で行っている。

【見付】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。

②集落の一部で生姜の有機栽培を行っている。

③防除用ドローンの導入を集落で検討していく。

【東大奈路】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。

【根元原】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。

②水稻の特別栽培を行っている。

【根々崎】

①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。また、老朽化しているため更新が必要。

②一部のエリアで生姜の減農薬栽培を行っている。

【東川角】

①集落内の農地へ鳥獣柵の設置を行っており、定期的に点検をしている。

②集落の一部で水稻の特別栽培を行っている。

③集落の担い手が防除用ドローンを導入しており、集落内の防除を行っている。

【西川角】

①集落内の農地へ金網柵を設置し、定期的に点検を行っている。また、一部未設置の箇所がある。

③集落内の担い手が防除用ドローンを導入している。

【小久保川】

①集落内の農地へ金網柵を設置しているが、一部張替えをする必要がある。また、地域に狩猟者が1名いる。

②集落の一部で水稻の特別栽培を行っている。

【宮内1】

①集落の農地へ金網柵を設置している。

②集落の一部で水稻の特別栽培を行っている。

③集落内の担い手が防除用ドローンの導入を検討している。

【宮内2】①集落の一部に鳥獣の柵をしており、定期的に点検を行っている。

【弘川】

①集落のほとんどの農地へ金網柵を設置している。また、地域に狩猟者が1名いる。

【仕出原】

①鳥獣防護柵を設置しているがウサギなどの被害がある。

【大井野】

①集落の一部に鳥獣の柵をしている。狩猟者が地元2人いる。

②水稻の特別栽培を行っている。

③集落の担い手が防除用ドローンを導入して、集落の一部で防除を行っている。

【口神ノ川】

- ①集落の農地へ金網柵を設置している。
- ②集落の一部で有機農業を行っている。

【中神ノ川・奥神ノ川】

- ①集落内で金網柵の設置し、定期的に点検を行っている。また、老朽化しているため更新が必要。
- ②集落の一部で有機農業を行っている。

【大向】

- ①集落の農地へ金網柵を設置している。
- ⑤集落の一部の農地へ柚子を植えている。